

目録

一 東北地方太平洋沖大地震被災地への
救援物資

豚肉

参阡伍百キログラム

右贈呈致します

る二年四月二十二日

農事組合法人 綾豚会

代表理事 押田明

グリーンコープ 連合 殿

今回、東日本大震災において、被害を受けられた皆様にお見舞いを申し上げます。お亡くなりになられた皆様のご冥福を心からお祈り申し上げます。

東北地方は、日本有数の畜産地帯であり、私達総豚会のメンバーのほとんどが、東北で研修を受け、総豚会の基礎づくりが出来た場所です。友人や知人も多く、飼料コンビナートの被災で飼料の供給がストップし停電や断水により、仔豚が死亡するなどを聞くと、本当に心が痛みます。

なかでも原発事故の20km圏内には、8戸の農場で32,000頭の豚が飼育されており、その中の一戸からは現在も種豚の供給を受けています。

その農場では避難指示にも関わらず農場に残り、少ない飼料を分け与えながら管理してきましたが、立入禁止区域に指定され、ついに農場を放棄せざるをえない状況になったと聞いています。30km圏内の17戸の農場で50,000頭近い豚が、餓死、又はそれに近い状況にあると聞きその仲間の気持ちを思うとたえがたいものがあります。

昨年宮崎は、口蹄疫で全国の皆さんからたくさん支援をいただきましたが今回グリーンコープの皆さんの震災救援活動に合わせて、総豚会からは豚肉の提供をさせていただきたいと思えます。どうぞ東北の皆さんに役立てていただきたいと思います。